

News Release

2014 年 5 月 29 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

無線 LAN アクセスポイントの最適設置場所を見つけるツール ～無線 LAN エリアシミュレーションソフトウェア「WiFelder」販売開始～

NTTアドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:花澤 隆)は、無線 LAN アクセスポイントの最適な置局設計ができる無線 LAN エリアシミュレーションソフトウェア「**WiFelder(ワイフィールダー)**」(商標出願中)を、2014 年 5 月 30 日(金)に販売開始します。「**WiFelder**」は、無線の知識や面倒な設定が不要なため、誰でも手軽にシミュレーションができ、アクセスポイントの最適な設置場所を見つけることができます。

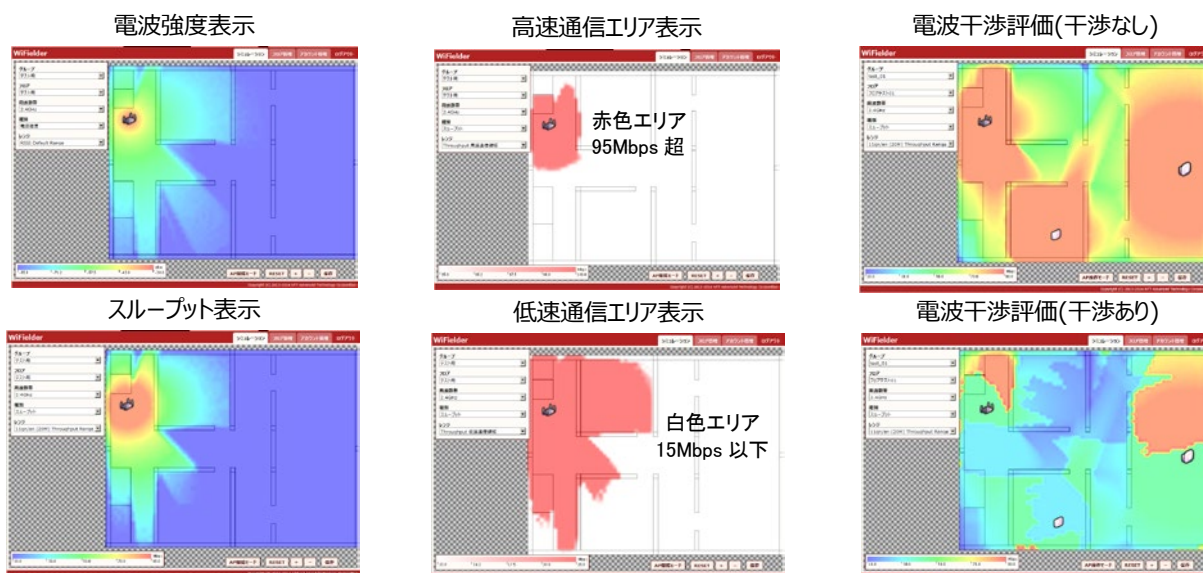
電波干渉を回避するアクセスポイントの最適な置局設計をすることで、「スピーディな無線 LAN ビジネスの展開」および「無線 LAN ビジネスの経費削減」を実現します。

近年、スマートフォン等のモバイル端末の普及が進み、無線 LAN の需要が急速に増加し、電波干渉によるスループット低下の問題が常態化しています。高いスループットを得られる無線 LAN の構築には、事前に現地調査(サイトサーベイ)を行い、電波の干渉を回避するように無線 LAN のアクセスポイントを設置することが必要です。しかし、事前の現地調査は、実際の設置場所で行うため、時間や労力、調査費用がかかるという課題があります。

この課題を解決するために、NTT-ATではこれまでの無線 LAN ビジネスにおける数多くの実績を基に、“誰でも” “手軽に” 無線 LAN エリアを確認しながら最適なアクセスポイントの設置場所を検討できるシミュレーションソフトウェア「**WiFelder(ワイフィールダー)**」を開発しました。コストパフォーマンスにも優れ、無線 LAN ビジネスにおける Sler 様などのスピーディな見積り対応と、稼働圧縮による経費削減を実現します。なお、より高精度な無線 LAN エリアシミュレーションが可能な「**WiFelder Pro.**」もラインナップしています。

■特長

1) グラフィカルな結果表示で、シミュレーション結果は一目瞭然。以下は結果表示例。



上記例にて、アクセスポイント配置から無線 LAN エリア表示までは 1 秒未満

- 2) 図面画像データからの壁面情報自動抽出機能により、CAD ソフトや作図作業が不要。
- 3) 電波強度だけでなく、スループットも評価可能。
- 4) アクセスポイント間の干渉、電波干渉評価。
- 5) サーバーに「**WiFelder**」をインストールし、ブラウザからアクセス。サーバーでのデータ管理も容易。

■ターゲット

無線 LAN ビジネスを行う Sier 様など。

■価格

オープンプライスです。サーバーも含めての提供も可能ですので、お問い合わせください。

※ 文中記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

※ 「WiFielder(ワイフィールダー)」は商標出願中です。

本件に関するお問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社
ネットワークシステム事業本部
システム開発ビジネスユニット 電波設計チーム
WiFielder 担当 中里光弘、喜瀬憲一
TEL : 046-857-3028 E-mail : wireless-sales@ml.ntt-at.co.jp